

ミドリゾウリムシにおける共生藻の流動の観察

岩井 草介, 櫻田 文彰, 三浦 貴士

(弘前大・教育)

【要旨】 多数の共生藻をもつミドリゾウリムシ細胞内における共生藻一つ一つの動態を調べるために, 抽出した共生藻を蛍光色素で標識してから, 通常のみドリゾウリムシに少数取り込ませた。蛍光顕微鏡観察によって, 原形質流動による共生藻の流動を数分間追跡することができた。その結果, 細胞ごとに差はあるものの細胞内を1周するのに1分程度かかることや, 流動は規則的であること(1周時間の標準偏差は10秒以内)などが分かった。またまれに原形質流動から外れて1ヶ所に留まるものも見られた。今後はさらに長い時間の動態を調べたい。